



おおわだしょうがっこう
大和田小学校 としよしつだより

2021年 No.1 低学年
しよ：しみず
しよ：清水



セミのおおきなこえが、きこえるようになりました。なつやすみは、もうすぐですね。
なつやすみのまえに、ほんを2さつかりてもらいます。なつやすみのあいだ、おうちでゆっくりよむほんです。
おはなしのほん、たのしいほんをしょうかいします。



14ひきの
ねずみと、おで
かけしよう。



とてもやさしい
きもちになれる
ほん。



ふしぎな「あめだま」
をかった。
あれれ。
“いぬ”のこえ？
“き”のこえ？
ふしぎな“こえ”がき
こえてくる。



つぎのページをめくるまえに、
ページのうしろから、ひかりを
あてると、なにかがみえるよ。



だれもいない、「がっこう」の
にちょうび。さあ、がっこうの
なかをぼうけんしよう。



れいぞうこ、じてんしゃがうごいてしゃべりだすよ。
れいぞうこが「わたしもなつやすみがほしい。」というの
で、いっしょにプールへいくことに。



むしのふしぎが
くわしくわかる。



おおわだしょうがっこう としょしつ
大和田小学校 図書室だより

2021年 No.1 高学年
ししよ：清水



セミの大きな声^{こゑ}が、聞こえるようになりました。夏^{なつ}休み^{やすみ}は、もうすぐですね。
夏^{なつ}休み^{やすみ}用に本^{ほん}を2冊^{さつ}、借り^かてもらいます。お休^{やす}みの間^{あいだ}、おうちでゆっく^よりと読^よむための本^{ほん}です。
長^{なが}いお休^{やす}みなので、文字^{もじ}が多^{おほ}めの本^{ほん}にちよう戦^{せん}してみてください。



2年後^{ねんご}(2024年)に紙^{かみ}のお金^{おかね}が新^{あたら}しく
変わ^かります。今^{いま}使^{つか}われている千円札^{せんえんさつ}の「野口
英世^{のぐち へいせい}」、新^{あたら}しい千円札^{せんえんさつ}の「北里柴三郎^{きたさとしばさぶろう きたむら}」は何
の研^{けん}究^{きゅう}を行^{おこな}った人^{ひと}でしょうか？



よく読^よまれている宗田理^{そうだおさむ}さんの
「ぼくらのシリーズ」。
「ぼくらの七^な日間戦争^{なつかんせんそう}」「ぼくらの
太^{たい}平^{へい}洋^{よう}戦争^{せんそう}」「ぼくらのテ^{たい}マ^まパ^ぱー
ク^{けつ}決^{せん}戦^{せん}」などがあります。



オリンピックってなんだろ
う？これまでのオリンピック
はどこであつたのかな？



5年生^{ねんせい}の詠子^{えいこ}は、言葉屋^{ことばや}のお
ばあちゃんに弟^で子^し入^いります。
「言葉^{ことば}を口^{くち}にする勇^{ゆう}気^き」「言葉^{ことば}
を口^{くち}にしない勇^{ゆう}気^き」を、あなたに
も教^{おし}えてくれます。



アイスやク^くレ^れパ^ぱス、ラ^らン^んド^どセ^せル。
みんながよく知^しっているものが、
ど^どのよう^{よう}に作^{つく}られているのかが
わ^わかる本^{ほん}です。

